

東日本大震災の風化防止のために伝えたい。8分間のスピーチ。

## 「メモリスピーチコンテスト」 「チームスピリット賞」が決定しました 2015年3月11日、「福島県チーム」が受賞

東日本大震災の風化防止を目的に、震災に関する個人の体験と想いを当事者がスピーチを通じて発信し、震災の記憶と東北の今を伝える「メモリスピーチプロジェクト」(主催:特定非営利活動法人ジェン、共催:ジャパン・ソサエティ)は、昨年11月にスタートした「メモリスピーチコンテスト」以降、風化防止に貢献してきた東北3県(宮城・岩手・福島県)チームのいずれかが受賞する「チームスピリット賞」を、2015年3月11日(水)正午に発表いたしました。

「チームスピリット賞」は、昨年11月～12月に実施した「メモリスピーチコンテスト」(3県大会および全国大会)のスピーチ映像の再生回数、全国大会での一般観客からの投票数など、一般からの参加を各県ごとにポイント化し、3月10日までに総計で5,182ポイントを達成した「福島県チーム」に授与されました。

### 東日本大震災風化防止プロジェクト「メモリスピーチプロジェクト」 「チームスピリット賞」 受賞：福島県チーム

#### ☆☆—— 達成ポイント ——☆☆

ポイント総計：5,182ポイント

スピーチ再生回数：4860回／大会エントリー数：15

福島県大会観客数(USTREAM含む)：190／全国大会投票数：117

#### ☆☆—— 受賞メンバー ——☆☆

かつちゃん(福島市・主婦)

上國料竜太さん(郡山市・NPO 法人 移動保育プロジェクト)

菅家聖哉さん(福島市・ロメオパラディソキャスト)

琴田巴菜さん(いわき市・福島県立磐城農業高校3年)

佐藤健太さん(福島市・NPO 法人 ふくしま新文化創造委員会)

多田千紘さん(埼玉県・立教大学3年)

福田あきらさん(相馬市・塾講師)

松本莉奈さん(いわき市・福島県立磐城高校2年)

吉成麻子さん(千葉県・主婦、養育里親)

#### ☆☆—— スピーチ映像 ——☆☆

特設WEBサイト <http://www.jen-npo.org/memory/> (29名(38本)のスピーチ映像掲載)



#### ◆東日本大震災風化防止プロジェクト「メモリスピーチプロジェクト」について

昨年(2014年)8月にスタートした「メモリスピーチプロジェクト」は、11月に東北3県(宮城・岩手・福島県大会)、12月に東京(全国大会)で「メモリスピーチコンテスト」を開催。一般公募より選ばれた29名が、震災の風化防止を目的に、各大会でそれぞれの体験や思いを発表しました。29名の動画は特設WEBサイトに公開し、インターネットやSNS、国内外のマスメディアの皆様の報道を通じて、より多くの方々に視聴を呼びかけてきました。今年2月には、オンラインでのアクション(動画の再生回数、およびSNSでの反応)が目標の3万件を達成し、風化防止への努力をしまりました。

<お問い合わせ> 特定非営利活動法人ジェン「メモリスピーチプロジェクト」事務局(担当:浜津、井上)

Tel: 03-5225-9352 / email: [memory@jen-npo.org](mailto:memory@jen-npo.org)

## ＜参考資料＞

### ◆「メモリースピーチコンテスト」これまでの流れ

- 1) 書類審査:各県代表者(各県10名、計30名)が決定(2014年10月)  
↓ 合同スピーチトレーニングへの参加(10/18-19、石巻市、希望者のみ)
- 2) 県大会:各県代表者3名(計9名)が全国大会へ進出(2014年11月)  
↓ 特設Webサイトへスピーチ映像アップ
- 3) 全国大会: 個人賞「メモリースピーチ賞」が決定(2014年12月7日)  
↓ 特設Webサイトへスピーチ映像アップ。県ごとのアクセス数を競う
- 4) 2015年3月11日: チーム賞「チームスピリット賞」が決定  
宮城県チーム、岩手県チーム、福島県チームのいずれかが受賞

※審査はスピーチ内容に優劣をつけるものではなく、よりイベントの趣旨に合致したもの、一般からの支持を得たものを選ばせて頂く方式です。

### ◆「チームスピリット賞」について

風化防止を目的としてより多くの方からの参加を募るために、以下を件ごとに競い、2015年3月10日までに最もポイントが多かった県(宮城県チーム、岩手県チーム、福島県チームのいずれか)が受賞します。発表は2015年3月11日です。

- 出場者エントリー数
- 県大会の来場者数
- YOUTUBE の動画アクセス数



写真:これまでの「メモリースピーチコンテスト」県大会(宮城・岩手・福島)